

お知らせ

令和8年4月14日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

研究題名 抗アミロイドβ抗体薬（ドナネマブ）治療後のアミロイド低下、脳血流変化および認知機能変化の関連に関する研究

目的 抗アミロイドβ抗体薬（ドナネマブ）を使用したアルツハイマー病による軽度認知障害および軽度認知症患者のアミロイド減少と脳血流変化、認知機能低下の関連性を明らかにすることを目指します。

対象 2024年3月から2026年4月までに当院でMRIおよびアミロイドPET-CTによってアルツハイマー型軽度認知障害(MCI)もしくは軽度認知症の精査を受け、ドナネマブが開始された方。

方法 2024年3月以降に、アルツハイマー病による軽度認知機能障害（MCI）または軽度認知症が疑われ、神経心理検査、MRI、脳血流SPECTにより診断に至り、当院で実施したアミロイドPET-CTにて陽性と判定され、ドナネマブ治療を開始した患者を対象とします。このうち、治療効果判定としてアミロイドPETを撮像した患者について、投与前後の神経心理検査、脳血流、脳萎縮などの指標を評価し、比較検討します。

人権擁護 ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。

研究代表者 板津隆晃（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2024年3月から2026年4月までに当院で実施されたPETおよびMRIによるアルツハイマー型認知症による認知機能障害に関する精査を受けられた皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和8年7月15日までに下記までお申し出ください。

(連絡先) 社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾
電話 0574-66-5800